

設楽ダム建設事業 (事業費等の監理状況)

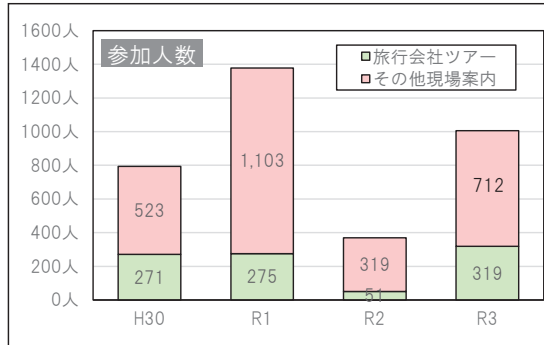
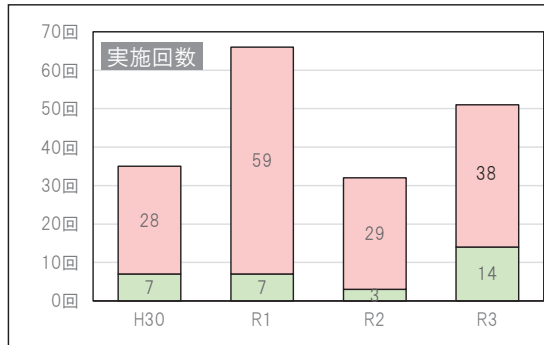
令和4年1月18日
国土交通省 中部地方整備局
設楽ダム工事事務所

設楽ダム建設事業 (事業費等の監理状況)

令和4年1月18日
国土交通省 中部地方整備局
設楽ダム工事事務所

- 設楽ダムを建設段階から観光資源として有効活用することで、水源地域の魅力の発進の一躍を担えるよう、工事見学会を精力的に実施。
- また設楽町及び旅行会社とタイアップしたダムツーリズムについても実施しているところ。
- R3年度においては、10月以降に現地視察を再開し、例年以上の申し込みとなっている。

現地見学会の実施状況



現地見学会の状況



※R2年度、R3年度については、コロナウイルス感染症の蔓延に伴う現地見学会の自粛期間あり
 ※R3年度は10/26～12/28での実施回数及び参加人数

ガイドツアーの募集事例

設楽町観光協会を通じて豊橋鉄道やクラブツーリズムなどの旅行会社主催のバスツアーも人気となっている。

2021年5月15日
設楽ダム建設現場&田口線
 寒狭川上流ガイドツアー付宿泊プラン

ガイドツアー参加条件: 5/14もしくは5/15宿泊の方
 5/15宿泊の方はアーリーチェックイン無料です。

料金: 6500円/人

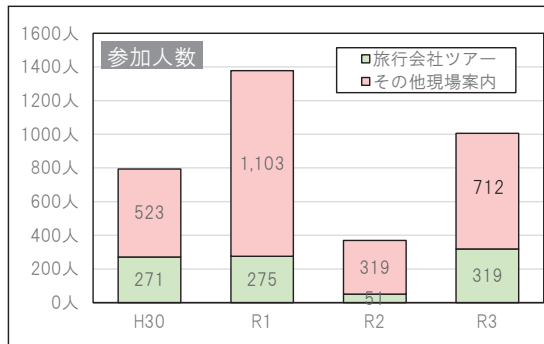
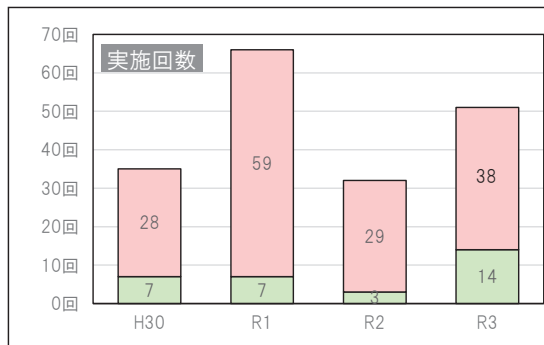
宿泊料・夕食・朝食・ガイド料込
 ツアー行程にバス代(往復620円)が別途必要です

<ガイドツアー>
 8:20～15:00 歩行距離約5000m程度
 豊三河総合センター(徒歩)→設楽ダム工事現場→
 (徒歩)→「田口」→(バス)→「清盛」→(徒歩)→
 田口陣屋跡(徒歩)→寒狭川上流の美しい風景(徒歩)→
 (徒歩)→「田口」→(バス)→「田口」→(徒歩)
 →豊三河総合センター

愛知県奥三河総合センター
 ご予約: 0536(62)0100
 9:00～17:00 火曜休館

- 設楽ダムを建設段階から観光資源として有効活用することで、水源地域の魅力の発信の一翼を担えるよう、工事見学会を精力的に実施。
- また設楽町及び旅行会社とタイアップしたダムツーリズムについても実施しているところ。
- R3年度においては、10月以降に現地視察を再開し、例年以上の申し込みとなっている。

現地見学会の実施状況



現地見学会の状況



※R2年度、R3年度については、コロナウイルス感染症の蔓延に伴う現地見学会の自粛期間あり
 ※R3年度は10/26～12/28での実施回数及び参加人数

ガイドツアーの募集事例

設楽町観光協会を通じて豊橋鉄道やクラブツーリズムなどの旅行会社主催のバスツアーも人気となっている。

2021年5月15日
設楽ダム建設現場&田口線
 寒狭川上流ガイドツアー付宿泊プラン

ガイドツアー参加条件: 5/14もしくは5/15宿泊の方
 5/15宿泊の方はアーリーチェックイン無料です。

料金: 6500円/人

宿泊料・夕食・朝食・ガイド料込
 ツアー行程にバス代(往復620円)が別途必要です

<ガイドツアー>
 8:20～15:00 歩行距離約5000m程度
 豊三河総合センター(徒歩)→設楽ダム工事現場→
 (徒歩)→「田口」→(バス)→「清盛」→(徒歩)→
 田口陣屋跡(徒歩)→寒狭川上流の美しい風景(徒歩)→
 (徒歩)→「田口」→(バス)→「田口」→(徒歩)
 →豊三河総合センター

愛知県奥三河総合センター
 ご予約: 0536(62)0100
 9:00～17:00 火曜休館

新丸山ダム建設事業 (事業費等の監理状況)

令和4年 1月18日
国土交通省 中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

新丸山ダム建設事業 (事業費等の監理状況)

令和4年 1月18日
国土交通省 中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

(1) 事業の目的

■ 既設丸山ダムの再開発により、洪水調節機能の増加させ、木曽川中下流部の洪水氾濫から人々の暮らしを守ると共に流水の正常な機能の維持及び発電を行う。

(2) 計画内容

○ 実施箇所(木曽川水系木曽川)：(左岸)岐阜県可児郡御嵩町 (右岸)岐阜県加茂郡八百津町

○ 計画内容

<洪水調節>

戦後最大の昭和58年9月洪水と同規模の洪水に対して、基準地点犬山において約3,200m³/sの流量を低減させる。

<流水の正常な機能の維持>

1,500万m³の容量を用いて既得用水の取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水を確保する。

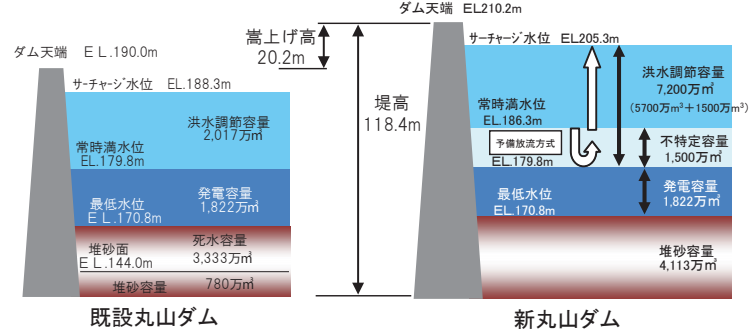
<発電>

既設の丸山発電所及び新丸山発電所において発電を行う。

新丸山ダム完成前後のダムの諸元

	丸山ダム	新丸山ダム	差分
形式	重力式 コンクリートダム	重力式 コンクリートダム	—
堤高	98.2 m	118.4 m	20.2 m
堤頂長	260.0m	304.6m	118.0m
流域面積	2,409 km ²	2,409 km ²	—
湛水面積	2.63 km ²	3.68 km ²	1.05 km ²
総貯水容量	7,952 万m ³	13,135 万m ³	5,183 万m ³
有効貯水容量	3,839万m ³	9,022万m ³	5,183万m ³

貯水池容量配分図



※不特定容量・・・河川における流れの正常な機能を維持するために必要な容量

(1) 事業の目的

■ 既設丸山ダムの再開発により、洪水調節機能を**増強**させ、木曽川中下流部の洪水氾濫から人々の暮らしを守ると共に流水の正常な機能の維持及び発電を行う。

(2) 計画内容

○ 実施箇所(木曽川水系木曽川)：(左岸)岐阜県可児郡御嵩町 (右岸)岐阜県加茂郡八百津町

○ 計画内容

<洪水調節>

戦後最大の昭和58年9月洪水と同規模の洪水に対して、基準地点犬山において約3,200m³/sの流量を低減させる。

<流水の正常な機能の維持>

1,500万m³の容量を用いて既得用水の取水の安定化及び河川環境の保全等のための流水を確保する。

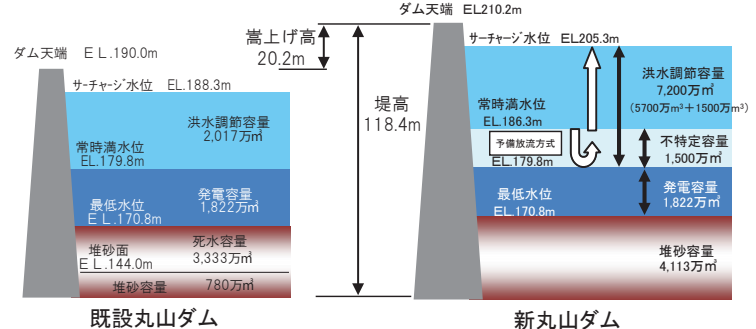
<発電>

既設の丸山発電所及び新丸山発電所において発電を行う。

新丸山ダム完成前後のダムの諸元

	丸山ダム	新丸山ダム	差分
形式	重力式 コンクリートダム	重力式 コンクリートダム	—
堤高	98.2 m	118.4 m	20.2 m
堤頂長	260.0m	340.6m	80.6m
流域面積	2,409 km ²	2,409 km ²	—
湛水面積	2.63 km ²	3.68 km ²	1.05 km ²
総貯水容量	7,952 万m ³	13,135 万m ³	5,183 万m ³
有効貯水容量	3,839万m ³	9,022万m ³	5,183万m ³

貯水池容量配分図



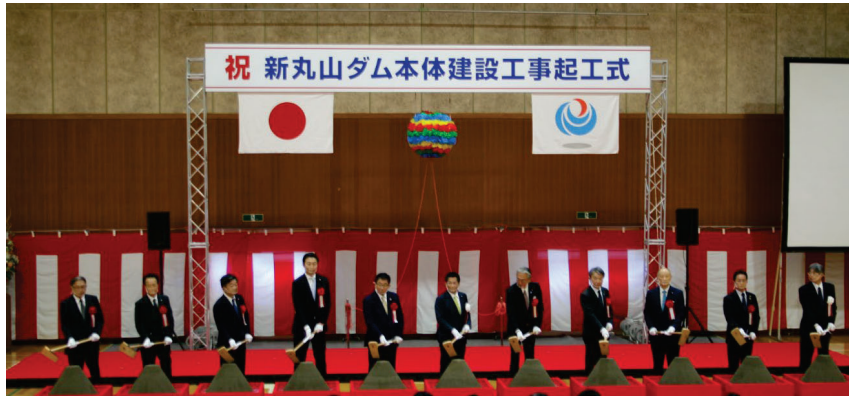
※不特定容量・・・河川における**流水**の正常な機能を維持するために必要な容量

5. 新丸山ダムにおける取り組み

- 新丸山ダム本体工事の着工式を開催。
- 3Dモデルを活用した丸山ダム3Dバーチャル見学ツアーをHPで公開。
- 地域振興として、丸山ダム堤体内での日本酒貯蔵を実施。

■新丸山ダム本体建設工事 起工式

日時:令和3年12月18日(土) 11:00~12:00
 会場:岐阜県加茂郡八百津町
 主催:中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所
 出席者:渡辺国土交通副大臣
 関係国会議員
 八百津町長、御嵩町長、美濃加茂市長、
 中部地方整備局長 ほか



■丸山ダム3Dバーチャル見学ツアーを公開

・コロナ禍にダム見学が開催出来ない状況において、3Dモデルを活用して、インターネット上でダム見学が行えるコンテンツをHPで公開。



■ダム堤体内での日本酒貯蔵を実施

・自治体が地域振興目的として、ダムの占用許可を得て、酒造会社へダムでの貯蔵を依頼。
 ・ダム堤体内は温度が一定で、保管に係るコストが不要で、まろやかに熟成させることが可能。



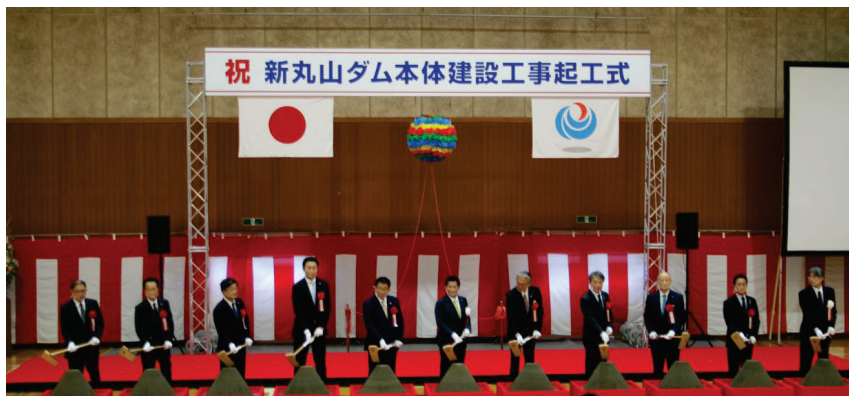
22

5. 新丸山ダムにおける取り組み

- 新丸山ダム本体工事の起工式を開催。
- 3Dモデルを活用した丸山ダム3Dバーチャル見学ツアーをウェブサイトで公開。
- 地域振興として、丸山ダム堤体内での日本酒貯蔵を実施。

■新丸山ダム本体建設工事 起工式

日時:令和3年12月18日(土) 11:00~12:00
 会場:岐阜県加茂郡八百津町
 主催:中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所
 出席者:渡辺国土交通副大臣
 関係国会議員
 八百津町長、御嵩町長、美濃加茂市長、
 中部地方整備局長 ほか



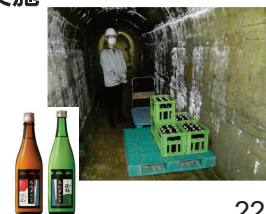
■丸山ダム3Dバーチャル見学ツアーを公開

・コロナ禍にダム見学が開催出来ない状況において、3Dモデルを活用して、インターネット上でダム見学が行えるコンテンツをウェブサイトで公開。



■ダム堤体内での日本酒貯蔵を実施

・自治体が地域振興目的として、ダムの占用許可を得て、酒造会社へダムでの貯蔵を依頼。
 ・ダム堤体内は温度が一定で、保管に係るコストが不要で、まろやかに熟成させることが可能。



22

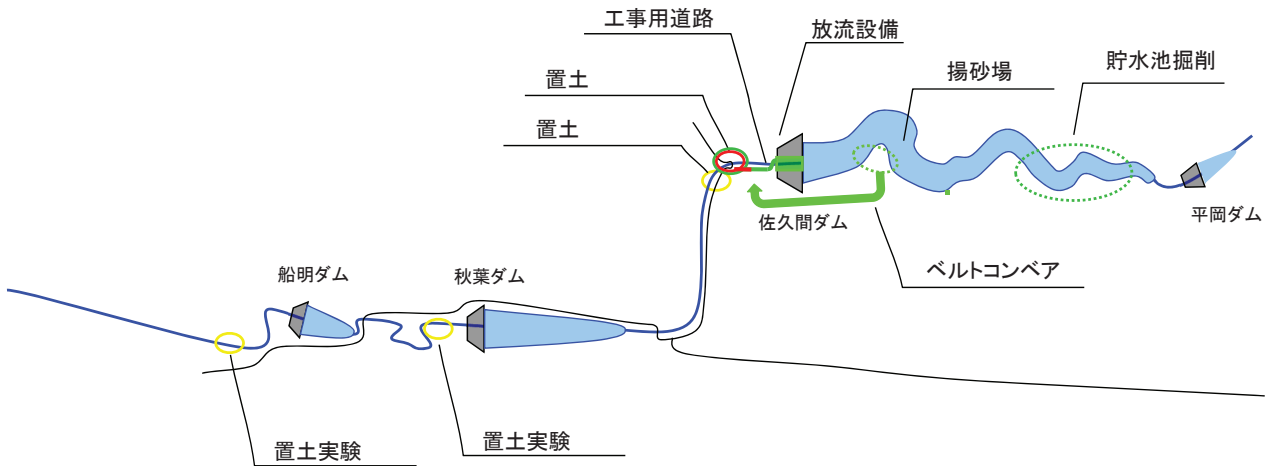
天竜川ダム再編事業 (事業費等の監理状況)

令和4年1月18日
国土交通省中部地方整備局
浜松河川国道事務所

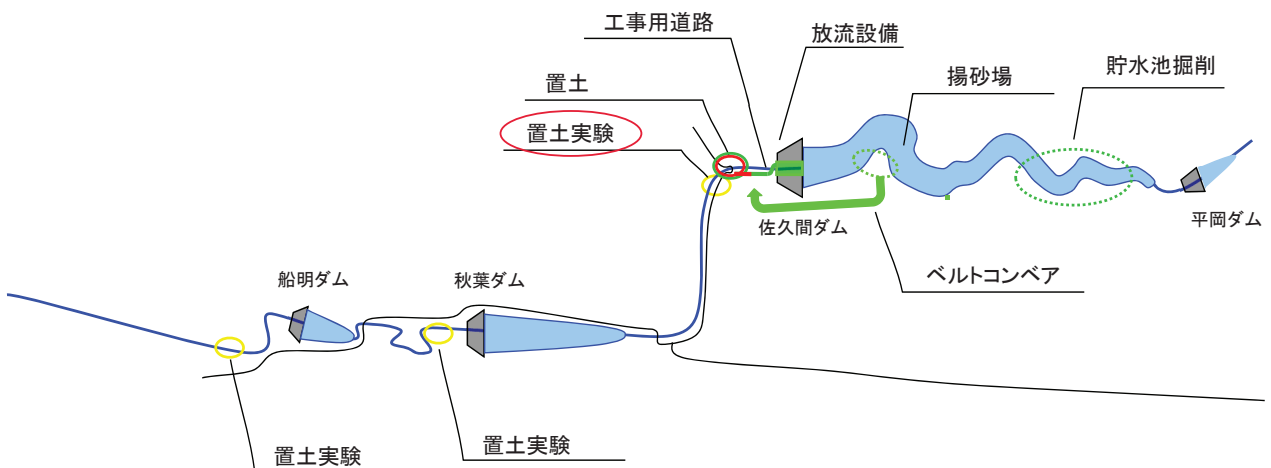
天竜川ダム再編事業 (事業費等の監理状況)

令和4年1月18日
国土交通省中部地方整備局
浜松河川国道事務所

凡例	
	R1年度以前
	R2年度
	R3年度以降

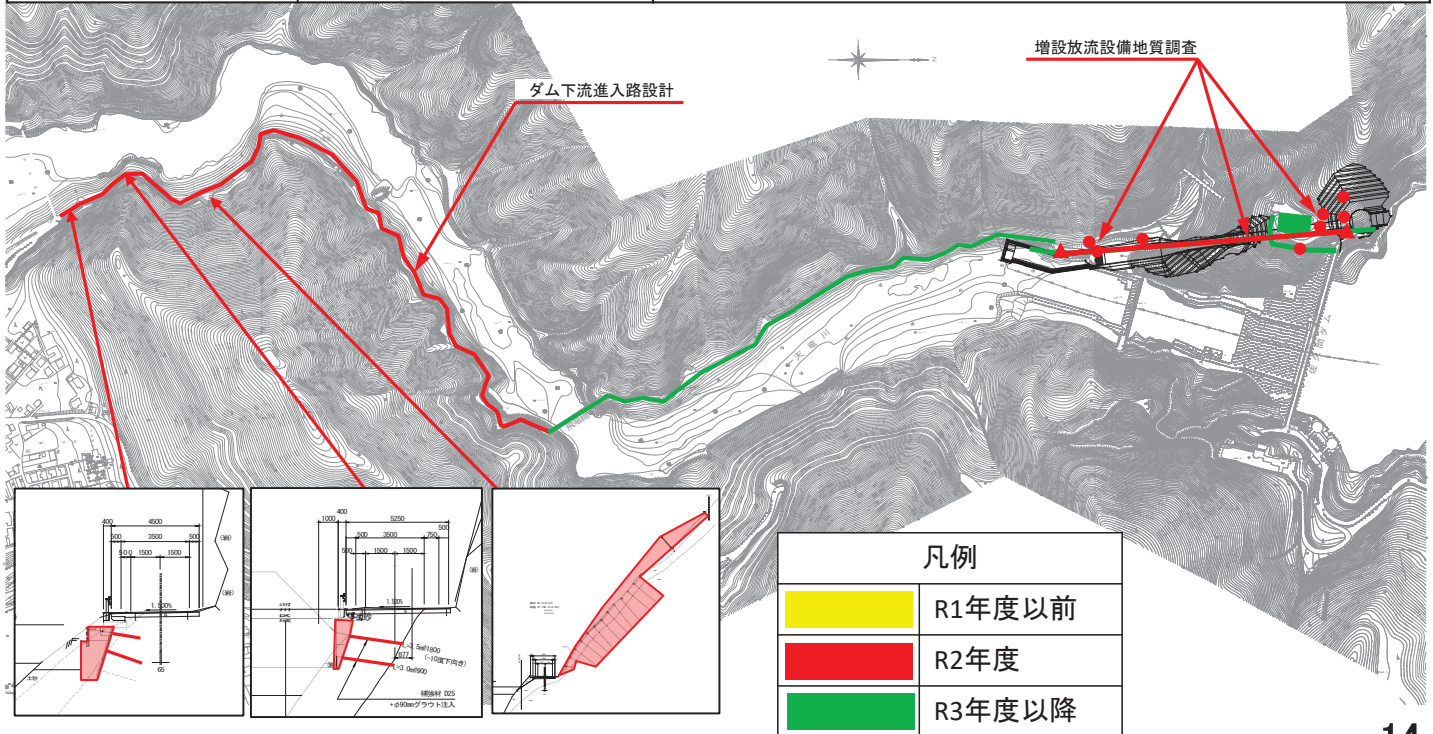


凡例	
	R1年度以前
	R2年度
	R3年度以降



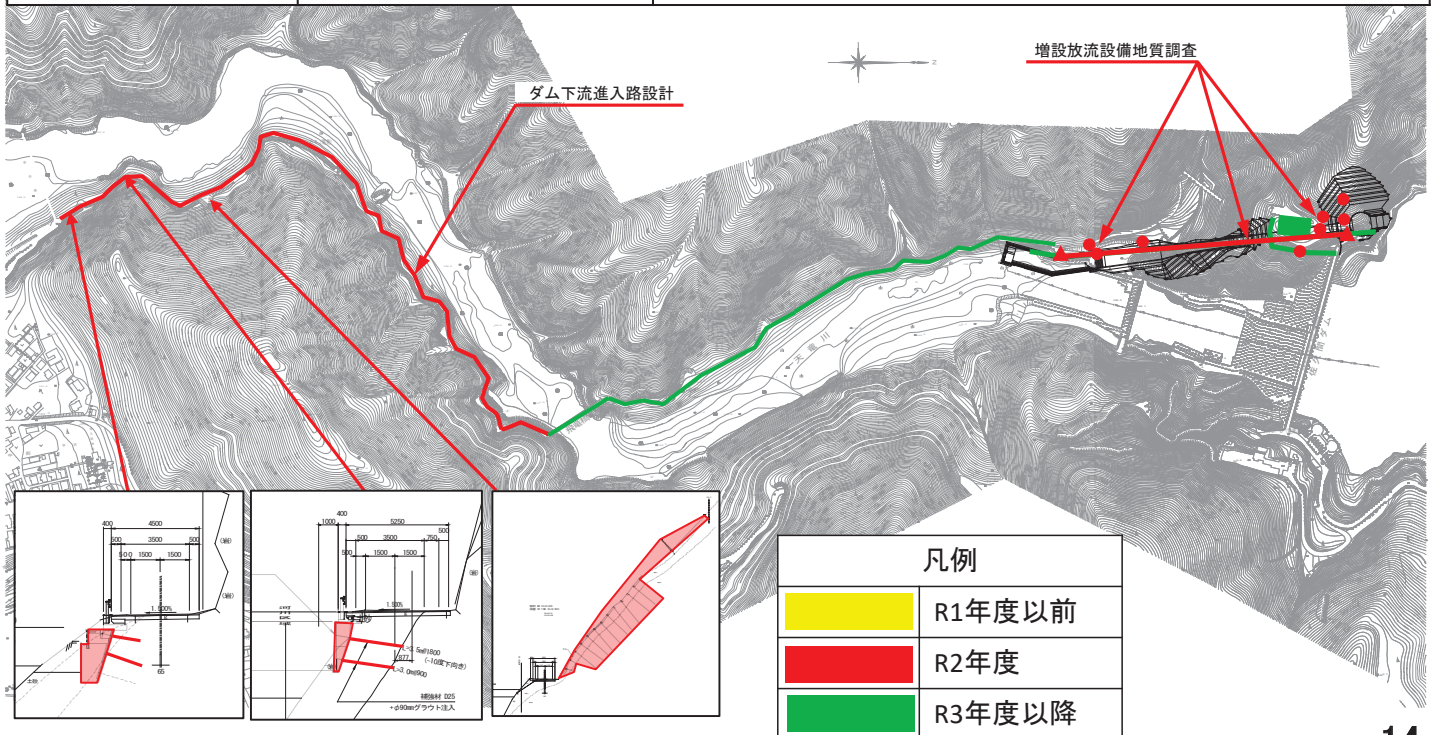
(3) 洪水調節関係 測量設計費

変更(百万円)	最終変更(百万円)	主な変更内容
約138.0	約211.3 (約73.3増)	【前倒し増】【その他増】 関係機関との協議進捗に伴いダム下流進入路設計、増設放流設備地質調査の追加に伴う増額



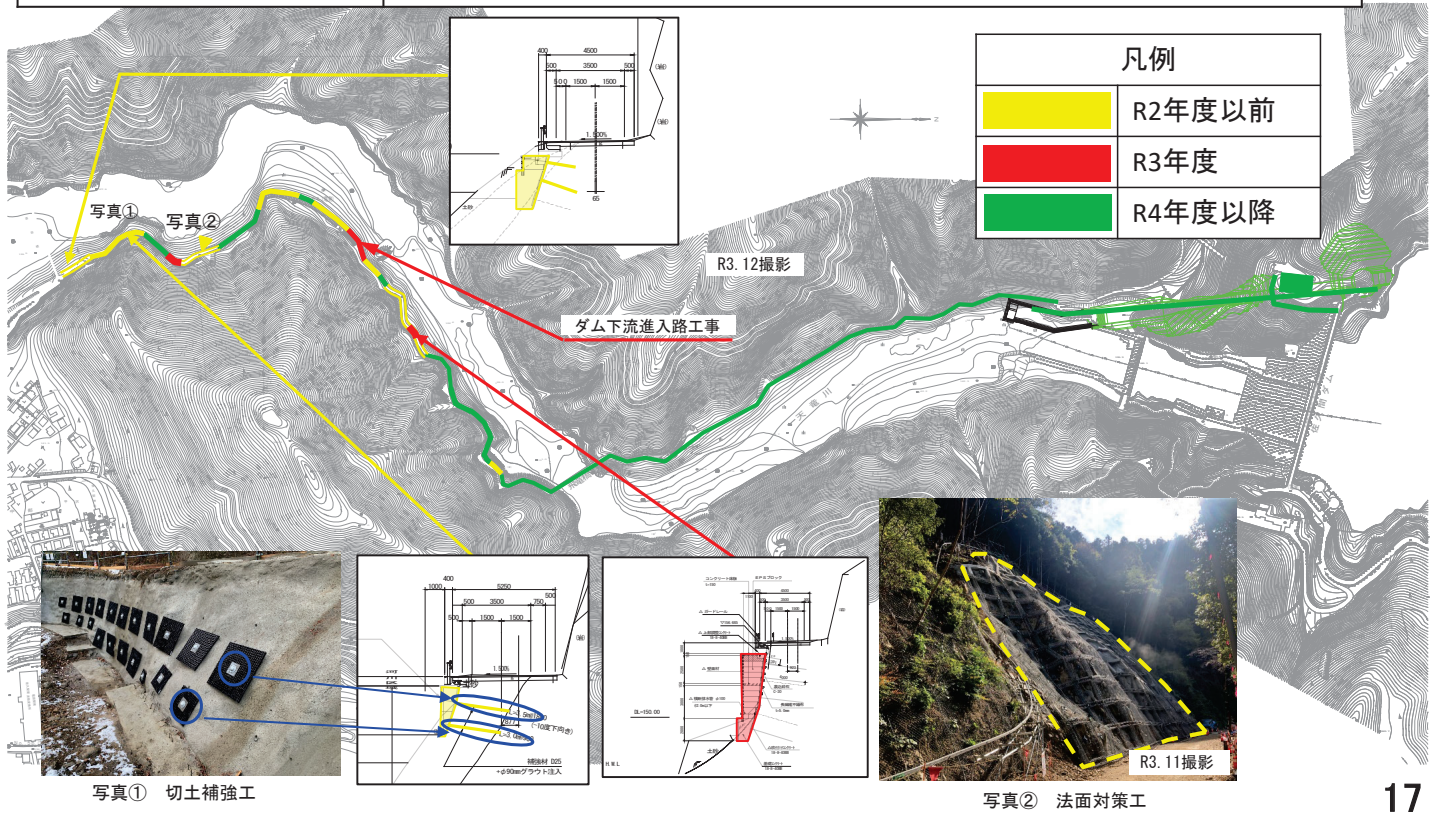
(3) 洪水調節関係 測量設計費

当初(百万円)	変更(百万円)	主な変更内容
約138.0	約211.3 (約73.3増)	【前倒し増】【その他増】 関係機関との協議進捗に伴いダム下流進入路設計、増設放流設備地質調査の追加に伴う増額



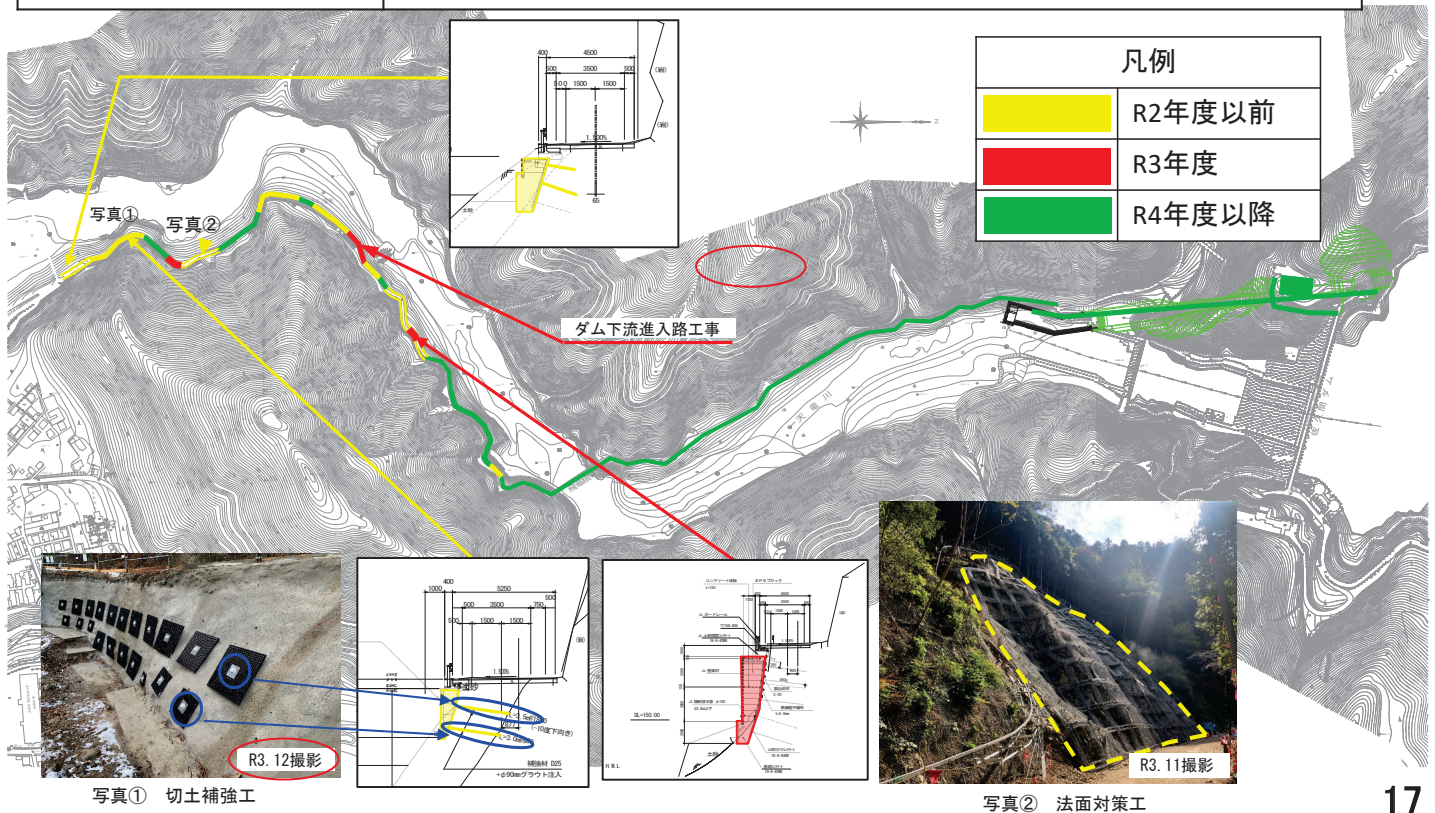
(1) 洪水調節関係 工事費

当初(百万円)	実施内容
約132.0	天竜川ダム再編事業に関する施設整備工事用進入路工事を実施する



(1) 洪水調節関係 工事費

当初(百万円)	実施内容
約132.0	天竜川ダム再編事業に関する施設整備工事用進入路工事を実施する



三峰川総合開発事業 (事業費等の監理状況)

令和4年1月18日
国土交通省 中部地方整備局
三峰川総合開発工事事務所

三峰川総合開発事業 (事業費等の監理状況)

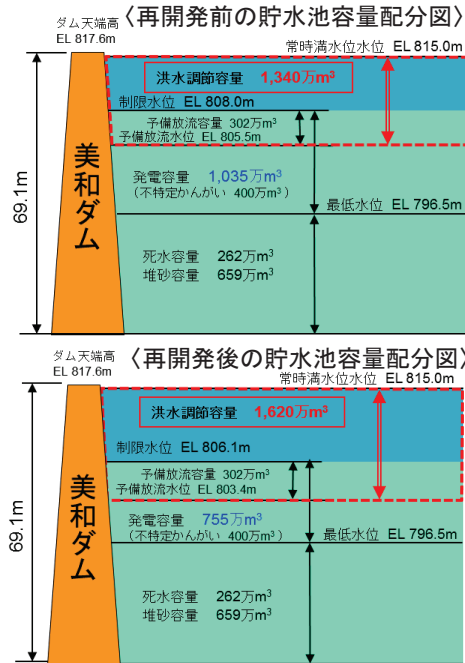
令和4年1月18日
国土交通省 中部地方整備局
三峰川総合開発工事事務所

(1) 事業の目的

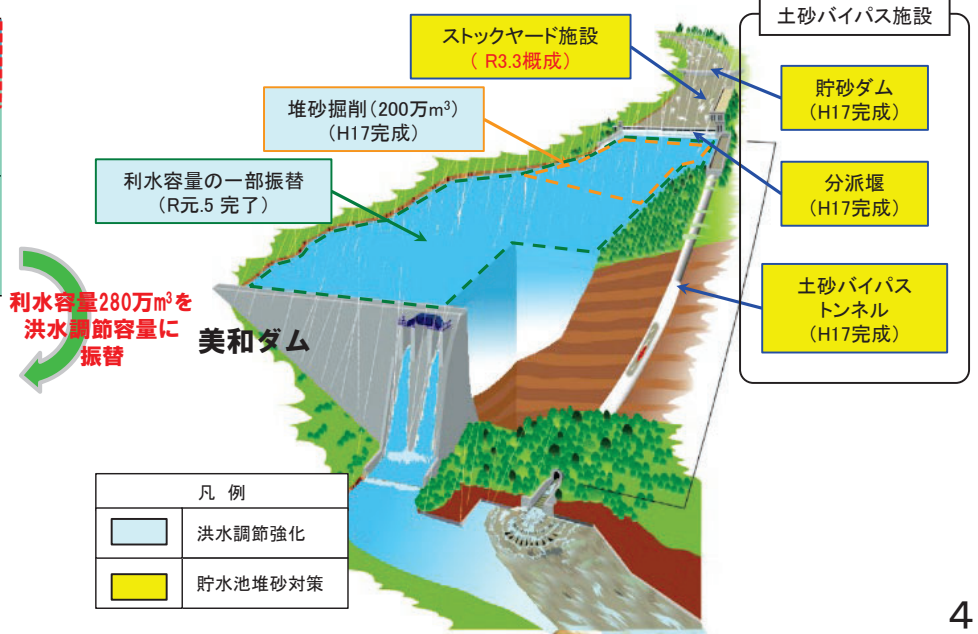
- 既設美和ダムの洪水調節機能を強化し、河道の整備と併せて天竜川上流部の洪水氾濫から人々の暮らしを守る。
- 美和ダム貯水池への堆砂を抑制し、洪水調節機能の保全を図るとともに土砂移動の連続性を確保。

(2) 計画の内容

- 洪水調節機能の強化
 - ① 「堆砂掘削」
 - ② 「利水容量の一部振替」
- 貯水池堆砂対策(洪水調節機能の恒久的な保全)
 - ① 「土砂バイパス施設」
 - ② 「ストックヤード施設」



＜美和ダム再開発のイメージ＞

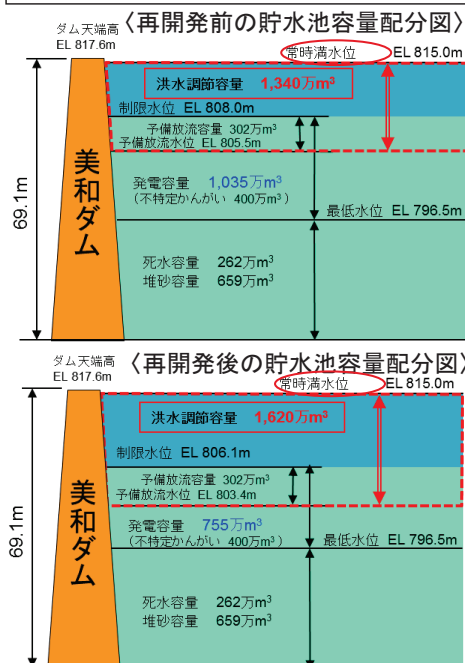


(1) 事業の目的

- 既設美和ダムの洪水調節機能を強化し、河道の整備と併せて天竜川上流部の洪水氾濫から人々の暮らしを守る。
- 美和ダム貯水池への堆砂を抑制し、洪水調節機能の保全を図るとともに土砂移動の連続性を確保。

(2) 計画の内容

- 洪水調節機能の強化
 - ① 「堆砂掘削」
 - ② 「利水容量の一部振替」
- 貯水池堆砂対策(洪水調節機能の恒久的な保全)
 - ① 「土砂バイパス施設」
 - ② 「ストックヤード施設」



＜美和ダム再開発のイメージ＞

